



2020年10月14日

各 位

会 社 名 株式会社トゥエンティフォーセブン  
代表者名 代表取締役社長 小島 礼大  
(コード番号：7074 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取締役 コーポレート本部長 下川 智広  
(Tel. 03-6432-4258)

## 特別損失の計上、繰延税金資産の取崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を主要因とする最近の業績動向等を踏まえ、2020年11月期第3四半期累計期間（2019年12月1日～2020年8月31日）において、特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しを行うとともに、2020年4月14日に一旦取り下げ、未定としておりました2020年11月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上

店舗の立地条件、ブース数、店舗人員数、顧客数等を総合的に検討した結果、下記のとおり店舗の移転及び統合を決定し、126百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

##### (1) 店舗移転

24/7Workout 新宿南口店、24/7Workout 難波店、24/7Workout 鹿児島店について、経営の効率化・合理化を目的として店舗の移転による旧店舗の閉鎖を決定いたしました。

##### (2) 店舗統合

24/7English 恵比寿教室について、経営の効率化・合理化を目的として24/7English 渋谷教室との統合による閉鎖を決定いたしました。

#### 2. 繰延税金資産の取崩し

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響など最近の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、第3四半期会計期間において繰延税金資産306百万円を取崩すことといたしました。

### 3. 業績予想の修正について

(1) 2020年11月期通期業績予想の修正(2019年12月1日～2020年11月30日)

【個別】

(単位：百万円)

|           | 売上高    | 営業利益   | 経常利益   | 当期純利益  | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|------------|
| 前期実績(A)   | 7,697  | 991    | 971    | 583    | 145円45銭    |
| 今回発表予想(B) | 5,736  | △1,166 | △1,138 | △1,540 | △342円28銭   |
| 増減額(B-A)  | △1,960 | △2,158 | △2,109 | △2,124 | —          |
| 増減率(%)    | △25.5  | △217.6 | △217.2 | △363.8 | —          |

#### (2) 修正理由

2020年11月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響により、合理的な業績予想の算定が困難であるため、2020年4月14日に一旦取り下げ、未定とさせていただきます。

政府より2020年4月7日に発令された緊急事態宣言及び各自治体からの外出自粛要請、並びにこれらを踏まえた当社における一部店舗の臨時休業など、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響に関して不透明な状況が続いておりましたが、感染予防に最大限留意した上で5月以降、順次全店舗の営業を再開いたしました。

パーソナルトレーニングジムについては、すでに需要が概ね回復しており今後においても一定の需要が継続することが見込まれ、パーソナル英会話スクールについては、2020年9月以降緩やかに需要が回復すると見込んでおります。

これらによる業績への影響を織り込んだ結果、2020年11月期通期業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は少なくとも2021年11月期末まで一定程度残るものの、緊急事態宣言の再発令はなく、本日時点程度の経済活動が継続可能と想定した上で算定しております。今後、業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかに開示いたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

以上